

## 国総研資料第 1278 号

### 「GNSS 鉛直測位による港湾工事における測深作業の効率化～最低水面モデルの作成と海上地盤改良工における実地試験～」を刊行します

港湾工事における i-Construction 導入の一環として、最低水面モデルを用いた GNSS 鉛直測位による水深計測の導入が検討されている。GNSS 鉛直測位による水深計測では、GNSS 鉛直測位による現在の水面の楕円体高と最低水面モデルの差分を潮位として使用することにより、潮位計測作業が不要となることから、港湾工事の工数及びリスクの軽減が期待されている。本研究では、鹿島港、横浜港、四日市港の三港湾において最低水面モデルを試作し、GNSS 鉛直測位による水深計測の実地試験を行うことで、港湾工事へ導入するための精度検証及び留意事項等の整理・分析を行った。

#### <目次>

- 第 1 章 はじめに
- 第 2 章 測深作業の課題と GNSS 鉛直測位技術の開発状況
- 第 3 章 最低水面モデルの作成
- 第 4 章 GNSS 鉛直測位を利用したマルチビーム測深の実地試験
- 第 5 章 地盤改良工の施工現場における GNSS 鉛直測位の実地試験
- 第 6 章 おわりに

本資料は、国総研ホームページで公開しています。

ダウンロード先 URL : <https://www.y.sk.niim.go.jp/kenkyuseika/pdf/ks1278.pdf>

#### (問い合わせ先)

国土技術政策総合研究所 港湾情報化支援センター 港湾業務情報化研究室

室長 辰巳 大介 (内線 : 3350)

TEL : 046-844-5019 E-mail : ysk.niim-46pr@gxb.mlit.go.jp